

QCサークル関東支部 埼玉地区
《35周年 記念誌》

5

年史

QCサークル（小集団改善活動）

2006 ⇄ 2010



目次

contents

35周年に寄せて.....	1
35周年を迎えて	QCサークル関東支部埼玉地区 地区長 小玉 辰朗
これからのQCサークル埼玉地区活動	QCサークル関東支部埼玉地区 世話人 廣瀬 正敏
埼玉地区に期待するもの.....	3
明るく生き甲斐のある職場造りをめざして	本田技研工業株式会社 技師 大坊 敬司
埼玉地区に期待するもの	株式会社安川電機 工場長 熊谷 彰
埼玉地区に期待するもの	UDトラックス株式会社 VP 船津丸 恭滋
QCサークル活動に期待するもの.....	4
QCサークル(小集団改善活動)に期待するもの	株式会社アルビオン 推進者 船戸 吉行
QCサークル活動に期待するもの	ボッシュ株式会社 推進者 橋本 信能
私を育ててくれたQCC活動.....	5
ジェコー株式会社	サークルリーダー 石川 和孝
大崎電気工業株式会社	グループリーダー 細田 浩行
窓口担当者として.....	大崎電気工業株式会社 埼玉地区幹事 奥田 一夫
QCサークル関東支部埼玉地区 活動のあゆみ(2006年～2010)年).....	7
大会ミニ企画グループの足跡	
本部及び関東支部運営事例選抜大会・関東支部改善事例チャンピオン大会	
研修グループの足跡	
運営グループの足跡	
QCサークル関東支部埼玉地区35周年記念事業.....	26
QCサークル関東支部埼玉地区各種指標の推移.....	27
歴代地区長会社・役員・指導員一覧.....	28
2010年度役員・編集後記.....	29

35周年に寄せて

～☆～35周年を迎えて～☆～

QCサークル関東支部埼玉地区
地区長 小玉 辰朗
(株式会社 コーサー 狭山事業所 工場長)



この度、QCサークル関東支部 埼玉地区は35周年を迎えることができました。一口に35周年と申しますが、「継続は力なり」との言葉が示すように大きな力が無ければ非常に困難なことでもあります。

これは偏に情熱をもって取組まれて来られました会員の皆様や、本活動を色々な面で工夫を施しながら支えてこられた先輩幹事・指導員の方々の大きな努力の賜物であり、心から感謝を申し上げます。

また、QCサークル本部や関東支部の皆様、そして埼玉県及び経営者協会の皆様の多大なるご支援、ご指導のお陰であり、厚く御礼申し上げます。

先般、「食育」に関する講演を聴く機会がありました。食育(しょくいく)とは「様々な経験を通じて食に関する知識と、食を選択する力を習得し、健全な衣食住の生活を実践することができる人間を育てること」であると有ります。

しかし、現在の日本では食卓を家族で囲む機会が少なく、過去食卓を囲むことでできた「挨拶」や「叱る・褒める」など集団活動に必要な最低限の躰け(コミュニケーション)が家庭で伝承できなくなっているとの事でした。

翻って職場ではいかがでしょうか。多様な雇用形態や勤務条件は、まさにコミュニケーションをいかに取っていくべきかを考えねば「人材の育成」やそれに伴う「現場力の強化」は望むべくもありません。このような事態の打破には家族の食卓同様にQCサークル活動(小集団活動)は非常に有用と考えます。

今年度、埼玉地区は従来の発表大会や研修会等とは別に経営者層にもQCサークル活動や地区活動内容を理解してもらうための「経営者コミュニティ」や記念行事として地域のQC活動のレベルアップを図るため、QCストーリーや手法教育を行う「出前研修」などを積極的に行なってきました。少しでも埼玉地区の活性化と現場力の向上が図れるよう、更には未来に繋げられる様に努力してきました。

今後も上記の様な活動を更に進化させ、皆様と共に魅力ある企画・工夫を行わない地区活性化に繋がる活動を展開して行きたいと考えております。

今後も皆様のより一層のご理解とご協力を宜しくお願い申し上げます。

35周年に寄せて

～☆～ これからのQCサークル埼玉地区活動 ～☆～

QCサークル関東支部埼玉地区
世話人 **廣瀬 正敏**
(元 UDトラックス株式会社)



35年間にわたってQCサークル埼玉地区活動が活発に展開されましたことは長年QCサークル活動に携わってこられた多くの皆様方のご努力のお陰と心から感謝申し上げます。

35年間と一言で申しますが、それは大変長いものであり、皆さん自分自身の35年前を振り返ってみて下さい。まだ産まれていなかった人、勉学に励んでいた人、社会人として、無我夢中で仕事をしていた人、そしてQCサークル活動の発展に努力していた人、それぞれ異なった人生を歩んでいたと思います。

その人たちがQCサークル活動を通して繋がりを持てたことは大変意味があることであり、このことこそがQCサークル活動の本質だと言えます。

失われた10年と言われてから更に10年が経ちましたが、厳しい経済環境には大きな変化はありません。多くの企業がその存続を賭けて海外進出と言うより、海外への避難を続けており、この20年間で、日本の製造業で働く人は400万人減ったと言われており、資源の無い日本は「人の知恵・人の輪」無くしては世界を相手に戦うことはできません。製造業が国内から消えていくことは将来を思う時、大変大きな問題です。製造業の質を上げることでその問題に歯止めをかけなければなりません。

35年前の創立時のQCサークル活動の精神を継承しながら、世の中の変化に柔軟に対応したQCサークル活動を展開することが望まれます。

人を育て、現場を強くすることで世界に誇れる「モノづくり現場」「サービス現場」を作り、以前のような強い日本を取り戻さなければなりません。

創立35周年を機に、新しい時代に相応しいQCサークル活動を展開し、埼玉地区の多くの会社から信頼され、多くの会社に参加して貰える魅力溢れる地区活動としたいと思います。

夢のある・元気な活動を皆さんと一緒に作りましょう。

～☆～明るく生き甲斐のある職場造りをめざして～☆～



本田技研工業株式会社
埼玉製作所
NHサークル推進委員会委員長
技師 大坊 敬司

QCサークル埼玉地区活動『35周年』、誠におめでとう御座います。

一昨年後半から続く変化の激しい経済環境下において、様々な課題を乗り越えられた原動力は、まさにQCサークル活動を通じて養われた現場力によるものだと感じております。

QCサークル活動においては身の回りで何か困っていること、もしくは今は良くて放っておいたら問題が起こりそうなことに対して『明るく生き甲斐のある職場』造りを目指し、人から強制されてするのではなく、従業員一人ひとりがアイデアを出し合い、自主的に改善、解決していくすばらしい活動だと思っております。

QCサークル埼玉地区に期待することは、長年の活動で築き上げ、引き継がれてきたこの財産を、更に次の世代につなげ、日本の強いものづくり、人づくりにつなげていって頂きたいと思っております。QCサークル埼玉地区の今後益々のご発展をお祈り申し上げます。

～☆～埼玉地区に期待するもの～☆～



株式会社安川電機
人間事業所
工場長 熊谷 彰

QCサークル関東支部 埼玉地区が35周年を迎えられたことを心よりお喜び申し上げます。また、これまでの35年の永きに亘り埼玉地域の産業活性化に、多大なる貢献を果たされてきた活動に敬意を表します。

現在の日本産業を取り巻く環境は、中国やアジア諸国への生産現場のシフト、予想を超える円高による輸出産業の利益低下、少子高齢化による後継者不足等、様々な問題を抱えています。

しかし、このような状況の中でも日本産業における「品質の高さ」「サービス精神」、「K A I Z E N活動」などは、台頭するアジア諸国からもお手本にされています。今後、日本産業がグローバル競争の中で、打ち勝っていくためには、前述の様なお手本にされる考え方は堅持しつつ、環境変化には柔軟に対応していくことが、必要になってくると思っております。

今後もQCサークル関東支部 埼玉地区が良き伝統を守り、新しいチャレンジを行い、益々の発展を遂げられますことを祈念いたします。

～☆～埼玉地区に期待するもの～☆～



UDTトラックス 株式会社
上尾工場
VP 船津丸 恭滋

リーマンショック以降の先進国の景気低迷、新興国の伸張、更に円高と企業を取り巻く環境は激変しています。

これらの環境下で持続的な成長を図るためには、グローバル化は避けて通れない道です。競争力のある“日本のもの造り”を如何に維持向上させて、海外拠点へ転写していくかが重要と考えています。

当社も“もの造り”の再構築を7年前から実施し、併せて小集団活動も復活させました。これにより仕組みの改善によるQDCの向上が図れましたが、人材が育った事が更に大きな成果だと考えています。

小集団活動は一過性のものではなく、持続させることにより人材が育ち、やがて企業の文化・風土そのものとする必要があります。

経営者コミュニティーを通じて幅広く研鑽・交流できることを広くPRされ、埼玉地区の異業種でも課題の共有化ができ、様々な交流ができるようになればと思います。

最後に埼玉地区の今後益々の発展をお祈り致します。

～☆～QCサークル(小集団改善活動)に期待するもの～☆～



株式会社 アルビオン
熊谷工場
推進者 船戸 吉幸

私は、生産技術課で化粧品の量産検討や技術開発の業務に携わっております。私が入社した時は、小集団改善活動は行われておらず、2008年に「プラス ONE 活動」という呼称でキックオフしました。

小集団活動の経験が無かった私たちは戸惑い、活動が行われないうまま、ただ時間だけが過ぎて行ってしまいました。

そんな中、何がいけないのかと振り返り、活動の推進がサークルリーダー任せになってしまっていることに気付き、今年度より各部署で推進者を置くことにしました。

仕事柄、個人技術を発揮する場面は多いのですが、その成果が記録に残されていない事が多かったため、小集団活動によって一緒にテーマに取り組んだり、改善提案を提出する事によって、記録に残すことができました。

この活動に一番期待するところは、個人の能力アップに繋がる事だと思っています。

～☆～QCサークル活動に期待するもの～☆～



ボッシュ 株式会社
工機・保全部
推進者 橋本 信能

◆QCサークル(小集団改善活動)を振り返って

QCサークル埼玉地区35周年おめでとうございます。

ボッシュ(株)の今から30年程前の活動ですが、当時は手書き故にQC七つ道具を勉強しないと資料が完成しないことも、今振り返ればとても貴重な経験であったと感じます。

この時の経験と、現在の形式に捉われない活動が、幅広い部門の活動に繋がればと最近特に感じております。

◆QCサークル(小集団改善活動)と社内活動の互換性

現在、弊社の製造現場系で取り入れている、物と情報の流れをジャストインタイムで工程を整流化し改善して行く手法「BPS」(BPS:Bosch Production System)はQCサークル活動と目的は同様です。間接部門においては、Leader CIP(Continuous Improvement)「改善に終わりはない」を掲げ、QC活動(小集団改善活動)に置き換えますと「問題解決型QCストーリー」的な要素で尚且つ、短期間で身近な問題をテーマに取り組んでおります。

◆QCサークル(小集団改善活動)=Leader CIP

上記で述べた様に、思いは小集団活動と全く同じであり「現場力」の底上げに期待しています。「個」を伸ばすのと同時または、それ以上にチームワークが必要であり、現代人が最も苦手とするコミュニケーションが職場の活性化とやりがいい、すなわち自分の仕事が「好き」になり、毎日が楽しく過ごせる職場環境になる様、QCサークル活動に期待しております。

～☆～私を育ててくれたQCC活動～☆～



ジェー株式会社 製造部
トリミング サークル
リーダー 石川 和孝

私は入社半年で、QCサークル埼玉地区主催の発表会に参加しました。QCサークル活動の意味もよく知らないうちに、元気がいいからというだけで大舞台に出され、戸惑いと緊張の中で発表したことを今もよく覚えています。

あれから2年が経ち、今ではサークルリーダーとして、諸先輩たちのアドバイスをもらいながらサークル活動を行っております。

私たちが困っている身近な問題を、メンバー全員で考え、対策を打っていくQCサークル活動を行っている中で、テーマや目標の重要性を感じることができました。難しいテーマと高い目標を立てることで全員で挑戦し、他部署に協力を依頼しながら改善を進め、高かった目標にどんどん近づいて行くうちにQCサークル活動がだんだん楽しくなってきました。

もう一度、埼玉地区の大会で発表し、金賞をもらえるように頑張りたいと思います。

～☆～私を育ててくれたQCC活動～☆～



大崎電気工業株式会社
埼玉事業所 製造部
Mr. Pプルズ グループ
リーダー 細田 浩行

私が小集団活動で改善活動を始めたのは、今から5年前になります。当時は改善活動の大切さ、難しさなどがわからずに、ただただ参加していただけでした。

そのためリーダーから指示されても指示通りできないことや、時間が掛かり成果をあげられないなどありました。

しかし小集団活動の経験を重ねる中で、各ステップの意味や、QC七つ道具等を理解し始めると『真の原因はこれだったのか』、『このデータがあれば次のステップで活かせる』と解るようになりました。

解るようになると、今まで指示されたことしかできなかったことが『こうした方がいいのでは』と考え、改善がおもしろく感じられて少しずつ成果もあがってきました。

グループリーダーになり4年、成功や失敗に関係なく身に付くことがあるということ、小集団活動を通じて感じました。

今後も小集団活動を通じて、グループ、自己の成長につなげていき、失敗を恐れず改善にチャレンジしていきます。

～☆～窓口担当者として～☆～



大崎電気工業株式会社
埼玉事業所 業務部
生産企画管理課 副課長
地区幹事 奥田 一夫

QCサークル埼玉地区発足35周年を迎え、その間12年あまり地区の幹事、社内の窓口担当者として、弊社小集団活動の活性化を主眼に地区活動にも邁進してきました。

窓口担当者の位置付けは、各企業においてそれぞれ独自の観点から構成されているものと思われます。

弊社の窓口担当業務は、小集団活動の事務局が担当しておりますが窓口担当者として主な推進事例を紹介しますと・・・！

- ①埼玉地区会員会社継続手続き及び発表会や大会などへの発表サークルの登録。
- ②本部・関東支部・埼玉地区からの情報をキャッチ、迅速に社内に展開。
- ③発表会・大会・研修会等、社外教育派遣者の人選。

特に上記③につきましては、事務局として小集団活動の「年度研修計画」を立案、各課の教育方針に沿って、管理者・支援者に派遣者を指名して人材育成活動に繋げています。

QCサークル(小集団)活動の更なる活性化と個人のスキルアップを目指し、各企業の窓口担当者の皆様、私と一緒に大いに飛躍しましょう！

大会ミニ企画グループの足跡

2006年度

4月21日

- ◆第4802回小集団活動春季発表大会
- ・行事委員長会社
大崎電気工業(株)埼玉事業所
- ・会場 さいたま市民会館うらわ



5月24日

- ◆第4803回企業見学交流会
- ・行事委員長会社
フジノン(株)
- ・会場 (株)アーレスティー



6月21日

- ◆第4819回小集団活動夏季発表会
- ・行事委員長会社
東日本旅客鉄道(株)大宮支社
- ・会場 東日本旅客鉄道(株)大宮支社



9月22日

- ◆第4803回企業見学交流会
- ・行事委員長会社
本田技研工業(株)埼玉製作所
- ・会場 (株)コーセー狭山事業所



10月3日

- ◆第4848回県北ワイガヤ発表会
- ・行事委員長会社
富士重工業(株)産業機器カンパニー
- ・会場 富士電機機器制御(株)
吹上事業所



11月30日

- ◆第4876回改善事例選抜大会
- ・行事委員長会社
ポラス(株)
- ・会場 さいたま市民会館うらわ



大会ミニ企画グループの足跡

2007年度

5月25日

- ◆第4899回小集団活動春季発表大会
- ・行事委員長会社
東日本旅客鉄道(株)大宮支社
- ・会場 さいたま市民会館うらわ



6月20日

- ◆第4911回企業見学交流会
- ・行事委員長会社
富士重工業(株)産業機器カンパニー
- ・会場 航空自衛隊入間基地



7月10日

- ◆第4919回小集団活動夏季発表会
- ・行事委員長会社
(株)安川電機入間事業所
- ・会場 さいたま市民会館おおみや



9月5日

- ◆第4931回企業見学交流会
- ・行事委員長会社
大崎電気工業(株) 埼玉事業所
- ・会場 大崎電気工業(株)埼玉事業所



10月3日

- ◆第4944回小集団活動ワイガヤ発表会
- ・行事委員長会社
ポラス(株)
- ・会場 富士電機機器制御(株)
吹上事業所



11月29日

- ◆第4969回改善事例選抜大会
- ・行事委員長会社
本田技研工業(株)埼玉製作所
- ・会場 さいたま市民会館うらわ



大会ミニ企画グループの足跡

2008年度

5月28日

- ◆第4999回小集団活動春季発表大会
- ・行事委員長会社
 ㈱コーセー狭山事業所
- ・会場 さいたま市民会館うらわ



6月20日

- ◆第5011回企業見学交流会
- ・行事委員長会社
 ジェコー㈱
- ・会場 富士電機リテイルシステムズ㈱



7月11日

- ◆第5016回小集団活動夏季発表会
- ・行事委員長会社
 東日本旅客鉄道㈱大宮支社
- ・会場 川越福祉センター



9月10日

- ◆第5027回企業見学交流会
- ・行事委員長会社
 本田技研工業㈱埼玉製作所
- ・会場 KYB㈱熊谷工場



10月7日

- ◆第5038回小集団活動ワイガヤ発表会
- ・行事委員長会社
 ポラス㈱
- ・会場 富士電機機器制御㈱
 吹上事業所



11月27日

- ◆第5063回改善事例選抜大会
- ・行事委員長会社
 ㈱安川電機人間事業所
- ・会場 さいたま市民会館うらわ



大会ミニ企画グループの足跡

2009年度

5月27日

- ◆第5091回小集団活動春季発表大会
- ・行事委員長会社
 ㈱コーセー狭山事業所
- ・会場 さいたま市民会館うらわ



6月11日

- ◆第5104回企業見学交流会
- ・行事委員長会社
 本田技研工業㈱埼玉製作所
- ・会場 ㈱ジェコー 本社工場



7月15日

- ◆第5111回小集団活動夏季発表会
- ・行事委員長会社
 大崎電気工業㈱埼玉事業所
- ・会場 さいたま市民会館おおみや



9月9日

- ◆第5118回企業見学交流会
- ・行事委員長会社
 大崎電気工業㈱埼玉事業所
- ・会場 安川電機㈱入間事業所



10月6日

- ◆第5130回小集団活動ワイガヤ発表会
- ・行事委員長会社
 ポラス㈱
- ・会場 富士電機機器制御㈱
 吹上事業所



11月26日

- ◆第5145回改善事例選抜大会
- ・行事委員長会社
 ㈱安川電機入間事業所
- ・会場 さいたま市民会館うらわ



大会ミニ企画グループの足跡

2010年度

5月27日

- ◆第5186回小集団活動
春季発表大会
- ・行事委員長会社
UDトラックス(株)
- ・会場 さいたま市民会館
おおみや



6月16日

- ◆第5194回
ワイガヤ企業見学交流会
- ・行事委員長会社
ボッシュ(株)
- ・会場 (株)コーサー
狭山事業所



7月21日

- ◆第5209回小集団活動
夏季発表会
- ・行事委員長会社
ジェコー(株)
- ・会場 さいたま市民会館
おおみや



10月20日

- ◆第5237回企業見学交流会
- ・行事委員長会社
(株)安川電機入間事業所
- ・会場 UDトラックス(株)



11月24日

- ◆第5249回35周年記念
改善事例選抜大会
- ・行事委員長会社
大崎電気工業(株)
埼玉事業所
- ・会場 さいたま市民会館
うらわ



埼玉地区・出場サークルの足跡

関東支部運営事例選抜大会・改善事例チャンピオン大会

2006年度

- ◆第4830回
運営事例選抜大会
・会場 埼玉会館
2006年7月20日



- 《総合部門》
◇KYB 株式会社 熊谷工場 暁サークル ☆支部長賞
◇株式会社 コーセー 狭山事業所 ITサークル ☆支部長賞金賞
《JHS部門》
◇ぺんてる株式会社 吉川工場 よろずやサークル ☆支部長賞

- ◆第4894回
改善事例チャンピオン大会
・会場 練馬文化センター
2007年2月9日



- 《総合部門》
◇富士電機機器制御株式会社 吹上事業所 エキスポPUプロジェクト注型サークル ☆支部長賞金賞
《JHS部門》
◇ポラスグループ株式会社 草加新田営業所 10円まんじゅうサークル ☆支部長賞金賞

2007年度

- ◆第4928回
運営事例選抜大会
・会場 埼玉会館
2007年7月20日



- 《総合部門》
◇KYB 株式会社 熊谷工場 ドラムサークル ☆支部長賞
《JHS部門》
◇福祉法人 愛の泉 特別養護老人ホーム愛泉苑 モダンクッキングサークル ☆支部長賞

- ◆第4982回
改善事例チャンピオン大会
・会場 練馬文化センター
2008年2月7日



- 《総合部門》
◇富士電機機器制御株式会社 吹上事業所 7FKサークル ☆支部長賞金賞
《JHS部門》
◇ぺんてる 株式会社 吉川工場 ソフランすい〜サークル ☆支部長賞金賞

埼玉地区・出場サークルの足跡

関東支部運営事例選抜大会・改善事例チャンピオン大会

2008年度

- ◆第5022回
運営事例選抜大会
・会場 埼玉会館
2008年7月18日



- 《総合部門》
◇KYB 株式会社 熊谷工場
アルファサークル ☆支部長賞金賞
- 《JHS部門》
◇ぺんてる株式会社 吉川工場
ザ・モンスターズサークル ☆支部長賞

- ◆第5076回
改善事例チャンピオン大会
☆JHS運営事例選抜大会
・会場 埼玉会館
2009年2月10日



- 《総合部門》
◇株式会社 コーセー
狭山事業所
フレッシュ サークル ☆支部長賞金賞
- 《JHS部門》
◇フジノン 株式会社
QCフォーサークル ☆銀賞
- 《JHS運営事例選抜大会》
◇ぺんてる株式会社
吉川工場
ザ・モンスターズサークル ☆支部長賞金賞

2009年度

- ◆第5110回
運営事例選抜大会
・会場 埼玉会館
2009年7月14日



- 《総合部門》
◇株式会社 コーセー
狭山事業所
フィルパーションV サークル ☆支部長賞金賞
- 《JHS部門》
◇KYB 株式会社
熊谷工場
青空サークル ☆支部長賞

- ◆第5172回
改善事例チャンピオン大会
☆JHS運営事例選抜大会
・会場 埼玉会館
2010年2月10日



- 《総合部門》
◇UDトラックス 株式会社
上尾工場
B-1サークル ☆支部長賞金賞
- 《JHS部門》
◇ぺんてる 株式会社
吉川工場
ザ☆検査員 ☆銀賞
- 《JHS運営事例選抜大会》
◇KYB 株式会社
熊谷工場
青空サークル ☆支部長賞

埼玉地区・出場サークルの足跡

関東支部改善事例チャンピオン大会

2010年度

- ◆第5204回
運営事例選抜大会
・会場 埼玉会館
2010年7月13日



《PN部門》
◇KYB 株式会社 ☆支部長賞
熊谷工場
クローバーサークル

- ◆第5267回
改善事例チャンピオン大会
☆JHS運営事例選抜大会
・会場 埼玉会館
2011年2月15日



《総合部門》
◇大崎電気工業 株式会社 ☆支部長賞
埼玉事業所
はんだやさんグループ

《JHS部門》
◇ポラス 株式会社 ☆金賞
とっとこCS太郎サークル

QCサークル全日本選抜大会

2006年～2010年度



《全日本選抜QCサークル大会 埼玉地区代表出場サークル一覧表》

- ◆2006年度 第36回
ITサークル 株式会社コーセー 狭山事業所 ☆本部長賞金賞
- ◆2008年度 第38回
アルファサークル KYB株式会社 熊谷工場 ☆本部長賞銀賞・特別賞
- ◆2009年度 第39回
フィルパーションVサークル 株式会社コーセー 狭山事業所 ☆本部長賞金賞
- 事務・販売・サービス部門(2008年度より)
- ◆2009年度 第2回
ザ・モンスターズサークル ペンてる株式会社 吉川工場 ☆本部長賞銀賞

研修グループの足跡

2006年度

5月16・17日

- ◆QCサークル活動の基礎研修会
 - ・行事委員長会社
 ㈱コーセー狭山事業所
 - ・会場 東日本旅客鉄道㈱
 大宮支社研修センター



9月8・14・15日

- ◆QC手法の実践活用研修会
 - ・行事委員長会社
 ㈱安川電機 人間事業所
 - ・会場 東日本旅客鉄道㈱
 大宮支社研修センター(川越)



12月 4日

- ◆施策実行型
 QCストーリー習得研修会
 - ・行事委員長会社
 富士電機機器制御㈱吹上事業所
 - ・会場 東日本旅客鉄道㈱
 大宮支社大会議室

うんうん、そうそう



2007年度

5月16・17日

- ◆QCサークル活動基礎研修会
 - ・行事委員長会社
 日産ディーゼル工業㈱
 - ・会場 川越福祉センター

もしもし・・・ここは

ドキドキ・・・



9月11・20・21日

- ◆QC手法実践活用研修会
 - ・行事委員長会社
 フジノン㈱
 - ・会場 さいたま市民会館うらわ



12月13日

- ◆施策実行型
 QCストーリー習得研修会
 - ・行事委員長会社
 富士電機機器制御㈱
 - ・会場 川越福祉センター

研修グループの足跡

2008年度

5月20・21日

- ◆QCサークル活動基礎研修会
- ・行事委員長会社
フジノン(株)
- ・会場 さいたま市産業振興会館



9月11・12・18日

- ◆QC手法実践活用研修会
- ・行事委員長会社
(株)アルビオン
- ・会場 さいたま市産業振興会館



12月 9日

- ◆施策実行型
QCストーリー習得研修会
- ・行事委員長会社
富士重工業(株)産業機器カンパニー
- ・会場 さいたま市産業振興会館

2009年度

5月19・20日

- ◆QCサークル基礎研修会
- ・行事委員長会社
(株)アルビオン熊谷工場
- ・会場 埼玉会館



9月15・16日

- ◆QCサークルリーダー研修会
- ・行事委員長会社
フジノン(株)
- ・会場 富士電機機器制御(株)
吹上事業所

まとまったかな～

12月 8・9日

- ◆QC手法実践活用研修会
- ・行事委員長会社
(株)アルビオン熊谷工場
- ・会場 さいたま市産業振興会館



研修グループの足跡

2010年度

5月19・20日

- ◆QCサークル活動(小集団)基礎研修会
 - ・行事委員長会社
フジノン(株)
 - ・会場 さいたま市産業振興会館



9月15・16日

- ◆QC手法体得研修会
 - ・行事委員長会社
(株)アルピオン熊谷工場
 - ・会場 さいたま市産業振興会館



12月7・8日

- ◆QCサークル(小集団)活動
リーダー研修会
 - ・行事委員長会社
本田技研工業(株)埼玉製作所
 - ・会場 富士電機機器制御(株)



的を狙って!



ここは・・・

- ◆ダーツゲームで楽しくQCストーリー・手法を勉強

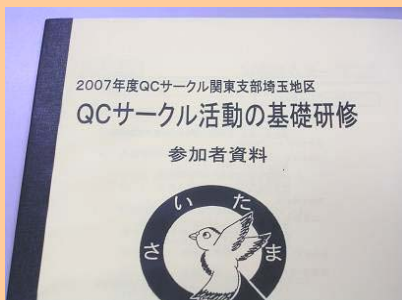


研修グループの足跡

研修テキストの改訂

2007年度

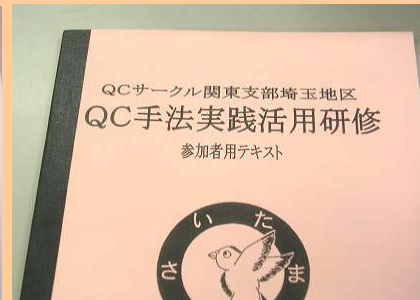
- ◆幹事・指導員にて3研修(QCサークル活動の基礎研修・QC手法実践活用研修・施策実行型QCストーリー習得研修)のテキストの見直し、編集の実施。



◇QCサークル活動の基礎研修テキスト

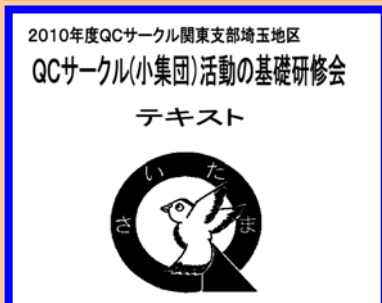


◇施策実行型QCストーリー習得研修テキスト



◇QC手法実践活用研修テキスト

2009年度改定・新設



改定ポイント



- ・JIS改訂に伴う用語の変更
*不良 ⇒ 不適合
- ・従来の教科書形式(Word)からPPT+ノート形式に変更、PPTの見逃しがあってもテキストを見れば判る様にまたこの説明をしているか判るようにした。
- ・PPTの貼り付けテキストにしたことにより、担当講師は強調すべき点やプラスαの知識を織り込む努力が必要不可欠であると共に受講者にはこれをメモすることを伝えている。

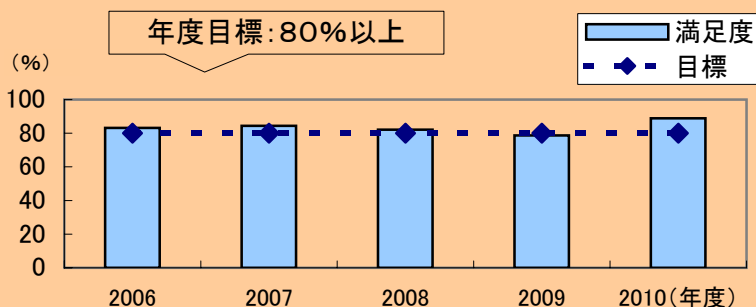
研修行事マニュアルの作成

【QCサークルリーダー研修会】の新設

- ◇2009年度より、ダーツゲームを通し、問題の現状把握から要因の調査・解析・対策へと問題解決方法を体得する研修を新設、また数値データや言語データもパソコンでグラフや特性要因図を作成する。
- ◇リーダーの役割・考え方・悩みごとのQ&A

- ◇行事委員長会社を担当する幹事の負担を軽減するため、22項目にわたる準備手順・ダイレクトメールの作成・行事報告書、会計報告書等きめ細かくマニュアル化され新任幹事もこれをみながら担当できます。

2006年度～2010年度研修参加者満足度



運営グループの主な足跡

2006年度

新たなステージへ

と題して「2005年度第4回幹事会・2006年度第1回幹事会」が
2006年3月3日、JR東日本旅客鉄道(株)にて開催されました。

第4回幹事会・第1回幹事会



◆ジュラン旗の引継ぎ式



◆幹事会終了後の記念写真



◆幹事会風景



◆感謝状・記念誌贈呈

第2回幹事会



◆幹事会風景
新たなステージへの気概で！



◆幹事会を終えて、工場見学へ

◆2006年度運営グループ行事

《行事》	《開催日》	《会場》	《備考》
新任幹事研修会	2006年4月14日	JR東日本(株)	7社10名の参加
審査・講評の仕方研修会	2006年4月14日	JR東日本(株)	7社10名の参加
第2回幹事会	2006年7月14日	JR東日本(株)	
第1回役員研修会	2006年7月14日	JR東日本(株)	
第3回幹事会	2006年11月1,2日	ホテルヘリテイジ	
第2回役員研修会	2006年11月2日	ホテルヘリテイジ	
第4回・第1回幹事会	2007年3月2日	本田技研工業(株)	



運営グループの主な足跡

2007年度

第4回幹事会・第1回幹事会



- ◆2007年3月2日（金）狭山市の本田技研工業(株)埼玉製作所にて開催され、2006年度活動報告及び2007年度の埼玉地区における運営・大会ミニ企画・研修3グループの活動計画が発表されました。

【審査・講評の仕方研修会】

- ◆2007年4月12日「審査・講評の仕方研修会」が本田技研工業(株)埼玉製作所にて役員・一般を対象に開かれました。講師は、審査部門については根岸審査委員長、講評部門は村副審査委員長が担当。本田技研工業(株)の事例発表をもとにグループディスカッションを行い審査・講評のポイントを学びました。



◇根岸指導員による「QC的物の見方・考え方」の講義



◇どのグループも真剣な表情で

新任幹事研修会

役員研修会



- ◆2007年4月12日の午前中は、8名の新任幹事を対象に、幹事としての心得・具備すべき要件等について学習しました。

- ◆2007年8月23日 第1回役員研修会
・東日本旅客鉄道(株)大宮支社にて(株)KATARAOコンサルティング代表・荊尾健司先生によるソーシャルスタイル理論を学びました。自分のスタイルを理解し、相手への対応力を身に付け、コミュニケーションスキルを高める内容でした。
- ◆2007年10月25日 第2回役員研修会
・埼玉地区の名誉世話人でもある安藤之裕氏による「今、改めて管理図について考える」をテーマに管理図が形だけになっている実例が示され、本来のあるべき管理図の姿を再認識できた研修でした。

運営グループの主な足跡

2007年度

【QCサークル埼玉地区の小集団活動をさぐる】

(QCサークル関東支部埼玉地区小集団活動実態&ニーズ調査委員会)

活動の背景と目的

1962年(昭和37年)QCサークルが誕生し45年が経過、様々な業種、組織の枠を越えQCサークル活動が展開されてきました。

活動の基本方向は「QCサークルの基本」に示されているが、今日、活動の運営方法は様々な形態に変化し、埼玉地区においても会員の数だけの運営方法があると思われる。

この「小集団活動実態&ニーズ調査」では、各会員の多様化した小集団活動の実態について調査を行い、そこから得られた情報を会員にフィードバックすることにより、会員同士の相互啓発を高め、更にQCサークル埼玉地区に対するご意見やご要望を、明らかにし埼玉地区の活動に活かしていくことを目的とする。



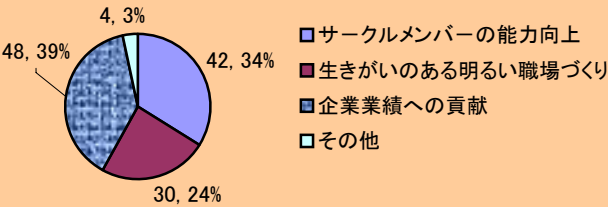
アンケートの実施

1、小集団活動の概要調査(55項目)

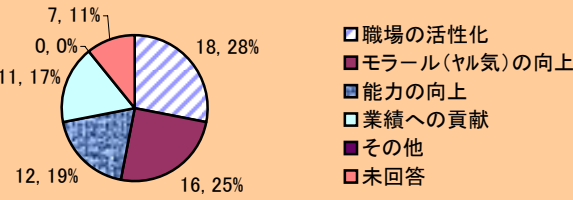
<アンケート結果から一部抜粋>

《貴社(事業所)の小集団活動のねらいは何ですか》

Q、貴社(事業所)の小集団活動のねらいは何ですか。



Q、今後の貴社(事業所)の小集団活動に期待したいことは何ですか。



2、QCサークル埼玉地区に関わる調査(11項目)

【指導員制度のあり方研究会】

(QCサークル埼玉地区 指導員制度あり方研究会)

活動の背景と目的

2006年度第3回幹事会にて「指導員の任務」に関して規定改訂され、指導員の任務が定められた(規定 第18条第11項参照)。これら任務を遂行するには具体的に何をやっていただくのか整理する必要があり、また指導員後継者の育成・確保策が確立されていないため、いずれ指導員制度が成り立たなくなる恐れがある。

そこで、指導員制度のあり方をゼロベースで見直し、必要性及び具体的役割を明確にすると共に指導員制度を安定的に継続させる方策を検討する。

運営グループの主な足跡

議論の方向性と事例

- ◆議論の方向性
 - ・指導員制度の必要性の明確化。
 - ・指導員の具体的役割の明確化。
 - ・指導員の具備すべき条件、それを満たすために成すべき事の明確化。
 - ・指導員の後継者の確保策の明確化。
- ◆事例(他の行事に水平展開できるものとして)
 - ・大会ミニ企画グループ所管行事 ……「小集団活動春季発表大会」
 - ・研修グループ所管行事 ……「QCサークル活動の基礎研修」



現行とありたき姿のギャップを抽出し、解決策(案)を模索

《大会ミニ企画》

1、審査表彰委員・講評者の資質確保

<解決策から一部抜粋>

(解決策)

- ◇具備すべき要件を具体的に決定する。
 - ・QCC指導士資格保有者
 - ・QC検定3級以上を保有
 - ・自社での審査・講評経験がある
 - ・地区主催の審査・講評の仕方研修の受講
- ◇目線合わせ会議の標準化
 - ・目線合わせマニュアルの策定
 - ※2007年度作成・2008年度より実施
(その他7項目の解決策)

2、協力員の人数確保

<解決策から一部抜粋>

(解決策)

- ◇行事当日の協力員(1名)は年間で登録する。
 - ・発表サークル希望登録書兼運営協力員登録書」提出時に依頼。
 - ※2008年度行事の登録書より実施



- ・解決策全てを解決すれば指導員の支援をいただかなくても現行の大会等は運営可能である。
- ↓
- ・すぐに実施可能以外は行動計画を策定・展開する。

《研修》

1、講師認定制度の設置

<解決策から一部抜粋>

(解決策)

- ◇地区主催の講師養成研修を開催する。
- ◇講師養成マニュアル構築
- ◇チームティーチング(ベテランとペア)

2、幹事が地区活動に参加しやすい環境整備

<解決策から一部抜粋>

(解決策)

- ◇幹事の上司&トップに対する理解活動
 - ・年度始めに幹事会員を訪問し、協力をお願いをする。
 - (正副地区長・正副幹事長・正副世話人)
 - (その他1項目の解決策)



- ・解決策全てを解決すれば指導員の支援をいただかなくても現行の研修等は運営可能である。
- ↓
- ・すぐに実施可能以外は行動計画を策定・展開する。



運営グループの主な足跡

2008年度

代表者・窓口担当者会議

基本プログラム

時間割	講義内容
13:20～14:00	受付
14:00～14:05	開会挨拶
14:05～14:15	自己紹介
14:15～17:00	<ul style="list-style-type: none"> ・2008年度地区活動方針・行事計画 ・地区運営について(HPの紹介等) ・審査表彰規定について ・意見交換 (途中休憩15分)
17:00～18:00	情報交流会

- ◆2008年4月16日(大崎電気工業(株)埼玉事業所)また4月17日には(富士電機機器制御(株)吹上事業所)にて「代表者・窓口担当者会議」が開催されました。



◇会員窓口担当者からの熱心な質問や現況報告

◇大崎電気工業(株)の会場



新任幹事研修

基本プログラム

時間割	講義内容
10:00～10:05	1. 開会挨拶
10:05～10:10	2. 自己紹介
10:10～10:15	3. QCサークル活動の基本
10:15～10:20	4. QCサークル活動の推進組織
10:20～10:40	5. 地区幹事の役割
10:40～11:00	6. 地区幹事の心構え
11:00～11:10	休憩
11:10～11:20	7. 幹事会員・幹事自身のメリット
11:20～12:00	8. QCサークル埼玉地区規定・規則

- ◆2008年4月25日、大崎電気工業(株)埼玉事業所内にて将来の埼玉地区を担う「新任幹事研修会」が開催され、受講者7名気持ちも新たに熱心に受講しました。



◇真剣にメモを取る受講者

幹事役員研修

基本プログラム

時間割	内容	担当
13:00～13:05	1. 開会挨拶	北島幹事長
13:05～14:25	2. QCストーリー概要	根岸指導員 (審査委員長)
	3. 審査の仕方	
	4. 審査委員の心得	
	休憩	
14:25～14:40	5. 講評の仕方	藤沢指導員
14:40～15:00	6. 講評者の心得	根岸指導員 藤沢指導員
	7. 審査・講評の実習	
	●モデルサークル発表	
	●グループディスカッション(GD)	
15:00～16:00	●GD結果発表	高橋副幹事長
	●全体講評	
16:00～16:55	8. 開会挨拶	
16:55～17:00		

- ◇藤沢指導員による「講評の仕方研修」
◇根岸指導員による審査関連の研修



◇GDも真剣そのもの！

- ◆2008年4月25日、東日本旅客鉄道(株)大宮支社にて「審査・講評の仕方研修会」が行われました。
◆当日は、(株)コーセーの事例発表をもとに受講者24名がグループに分かれ、真剣に審査・講評のポイントを学びました。

運営グループの主な足跡

2009年度

代表者窓口担当者会議

基本プログラム

時間割	講義内容
13:10～13:40	受付
13:40～13:45	開会挨拶
13:45～13:50	自己紹介
13:50～16:55	<ul style="list-style-type: none"> ・2009年度地区活動方針・行事計画 ・地区運営について ・サークル登録について ・埼玉地区ホームページの案内 ・QCサークル活動推進事例紹介 ・工場見学 ※途中休憩15分 ・アンケート記入
16:55～17:00	閉会挨拶
17:00～18:00	情報交流会

◆2009年4月16日(富士電機機器制御株)4月23日(株)コーセーにて「代表者・窓口担当者会議」が開催されました。

◇(株)コーセー狭山事業所での会員からの質問に回答



◇富士電機機器制御(株)吹上事業所での意見交換風景



新任幹事研修会

基本プログラム

時間割	講義内容
10:00～10:05	1. 開会挨拶
10:05～10:10	2. QCサークル活動の歴史
10:10～10:15	3. QCサークル活動の基本
10:15～10:20	4. QCサークル活動の推進組織
10:20～10:40	5. 幹事の役割
10:40～11:00	6. 幹事の心構え
11:00～11:10	休憩
11:10～11:20	7. 幹事会・幹事自身のメリット
11:20～12:00	8. QCサークル埼玉地区規定・規則

◆2009年4月27日に富士電機機器制御(株)にて新任幹事研修会が行われました。

◇受講者の意気込みを披露



◇担当講師の高橋幹事長の挨拶



役員・幹事研修会

◆2009年4月27日に富士電機機器制御(株)にて第1回役員研修会が行われました。

◆2009年7月24日に富士電機機器制御(株)にて第2回役員研修会が行われました。



◇「幹事会社運営事例のノウハウに学ぶ」をテーマに大崎電気工業(株)、富士重工業(株)産業機器カンパニー、ジェコー(株)の幹事会社の運営事例を紹介後、各グループに分れ、新和図を使いまとめから発表まで行いました。

基本プログラム

	時間割	内容
1	13:10～13:15	オリエンテーション&講師紹介
2	13:15～13:20	開会挨拶
3	13:20～16:00	GDの進め方の説明 テーマ選定～目標 要因解析～対策 効果の確認・標準化・まとめ
4	16:00～16:40	発表
5	16:40～16:50	ダーツ競技大会
6	16:50～16:55	閉会挨拶



◇新井幹事を講師に「ダーツゲーム」を通して、各グループでゲームの結果から矢の投げ方のクセ等を要因調査、解析、対策案へと結び付けました、データはパソコンに入力、グラフ作成を行い年齢を忘れての楽しい役員研修会でした。

埼玉地区規則の改訂及び規則集の編纂

◆「会計処理規則」

*「地区会計様式」を全面改訂。

◆個別に独立していた「地区規則」を「規則集」としてまとめた。

運営グループの主な足跡

2010年度

第4回幹事会・第1回幹事会

◆第4回・第1回幹事会が3月5日(金)株コーサーにて開催されました。



◇ジュラン旗の引継ぎ
富士電機機器制御株から
株コーサーの小玉地区長へ



◇熱心な会場からの質疑



◇2010年度小玉地区長挨拶

代表者・窓口担当者会議

◆4月20日(火)、会員会社の代表者及び窓口担当の方々とのコミュニケーションを図るため、開催されました。



<参加者数>

- ・参加会員会社数: 18社(非会員1社含む)
- ・参加者数: 代表者 3名
- : 窓口担当者 10名
- : 役員・幹事 11名

新任幹事研修

◆2010年度、気持も新たに7名の幹事が受講。

株アルビオン熊谷工場	青木 伸貴
株アルビオン熊谷工場	西沢 宜之
ジェコー(株)	飯田 尚彦
本田技研工業(株)埼玉製作所	一ノ瀬 壯
ボッシュ(株)東松山工場	橋本 信能
UDトラック(株)	大箱 豊治
UDトラック(株)	和田 茂人

経営者コミュニティの開催



(株)ジェコー 丸毛常務取締役による

◆初めての試みとして、開かれた会議には20名の幹事会社幹部の方々が出席され交流を図りました。<ソニックシティー>

第2回幹事会



◆7月23日(金)株コーサーにて第2回幹事会が、関東支部 下田副幹事長を招き開催されました。「地区運営費削減案」に活発な意見等が展開されました。

第3回幹事会



◆10月22日(金)株コーサーにて第3回幹事会が開催されました。2011年度に向け、各グループに分れて行事計画や予算案の策定を討議、その結果を発表・質疑応答とギョッと凝縮された一日でした。

QCサークル埼玉地区35周年記念事業

埼玉地区35周年記念事業実行委員会

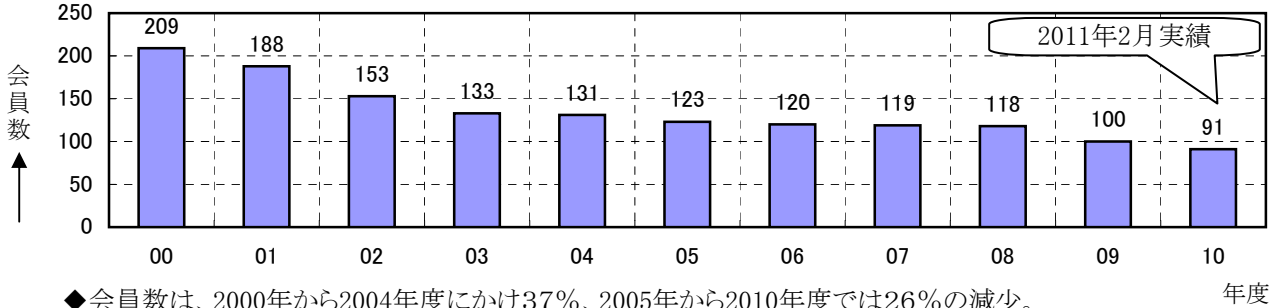
《35周年記念事業出前研修一覧》

No	企業名	研修内容	講師担当	実施日
1	(株)アーレスティ 熊谷工場	◆QC七つ道具について ・品質管理の考え方、QC七つ道具概要、データの取り扱い方、「ばらつき」について ・QC手法研修・演習 パレート図、ヒストグラム、管理図	腰塚 清 指導員 (アシスタント) 武井 亀代子幹事	2010年4月30日
2	はくちょう園(株)	◆問題解決の基本的な手順 ・TQMの考え方、品質管理における企業の位置付け ・QCサークル活動の重要性と個人の役割 ◆QCストーリーの進め方、要因解析の重要性 *完了テーマを用いての研修	村 精治 指導員	2010年5月12日
3	大崎電気工業(株) 埼玉事業所	◆課題達成型QCストーリー全般	新井 道夫 幹事 (アシスタント) 奥田 一夫幹事	2010年5月12日
4	UDトラックス(株) 上尾工場	◆QCサークル管理者コース ・今なぜQCサークル活動か ・QCの本質 ・QCサークル活動の進め方 ・QCサークル活動の本質 ・テーマ解決活動と管理者の役割 ・データの見方とQC手法	渡辺 孝特別講師 (アシスタント) 和田 茂人幹事	2010年6月1日
5	品川電線(株)	◆PDCAを回す ◆特性要因図 ・完了テーマを用いての「特性要因図」についてのグループディスカッション ・グループディスカッションのまとめと発表	大熊 三男指導員 (アシスタント) 増村 幾子幹事	2010年6月14日
6	サイボー(株)	◆講演:営業サークルの確立とその動機付け	高橋 誠二関東支部 幹事長 (アシスタント) 腰塚 清指導員 大箱 豊治副幹事長	2010年7月10日
7	シグマ光機(株)	◆QC七つ道具 ・特性要因図、パレート図、層別 ◆推進者の役割 ◆新QC七つ道具 ・新和図法を使つてのグループディスカッション	古賀 逸明幹事長	2010年7月28日
8	新電元工業(株)	◆QC的なものの見方、考え方 ◆QCサークル活動の必要性 ◆推進者の役割 ◆新QC七つ道具 ・新和図法を用いてのグループディスカッション	古賀 逸明幹事長	2010年9月14日
9	ボラス(株)	◆テーマ選定から目標設定までの演習	腰塚 清 指導員 (アシスタント) 和田 茂人幹事	2010年11月12日
10	日機装(株) 東村山製作所	◆講演:本田技研のフィロソフィーとNHサークル活動について	本田技研工業(株) 埼玉製作所 NHサークル委員長 大坊 敬司氏 (アシスタント) 小林 則雄指導員	2010年11月19日

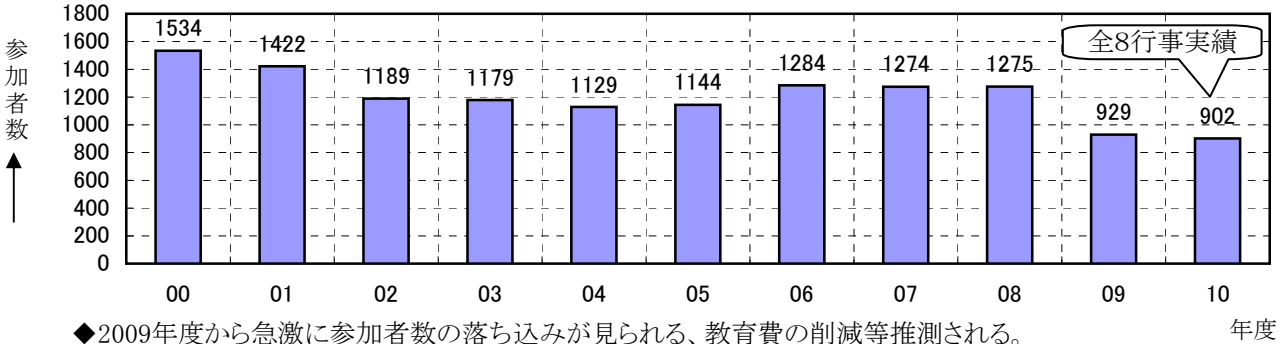
2010年度 QCサークル埼玉地区各種指標の推移

2010年度 QCサークル埼玉地区 各種指標の推移

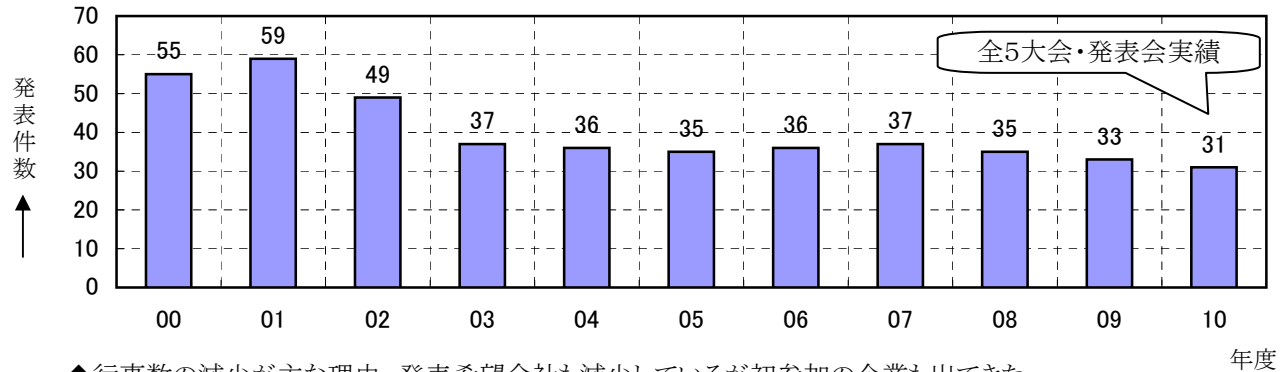
1、会員数の推移



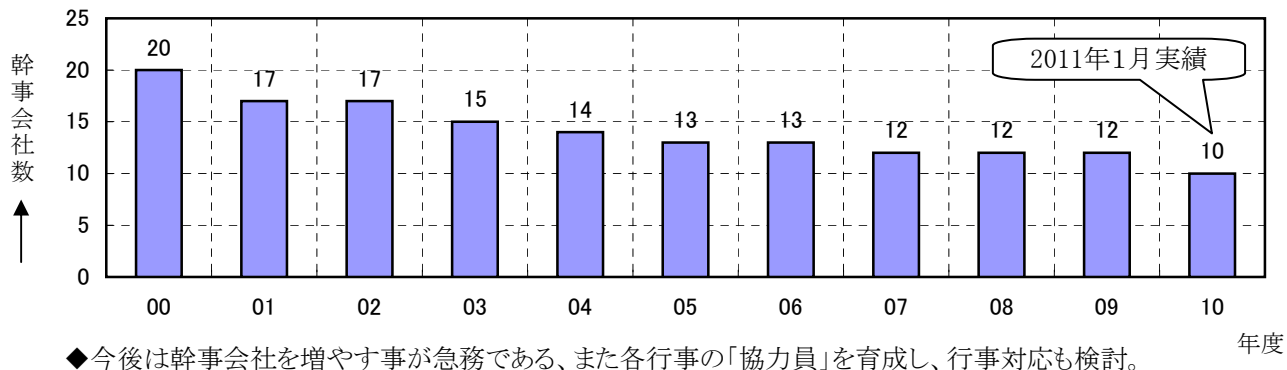
2、行事参加者数の推移



3、発表件数



4、幹事会社数



歴代地区長会社・役員一覧 (2006年～2010年)

	2006	2007	2008	2009	2010
地区長	喜勢 陽一	庭山 博雄	沼崎 邦明	田口 勝彦	小玉 辰朗
副地区長	西 将雄	田中 誠	田口 勝彦	小玉 辰朗	勝又 友一
名誉世話人	安藤 之裕	安藤 之裕	安藤 之裕	安藤 之裕	安藤 之裕
名誉世話人	—	—	本多 康夫	本多 康夫	本多 康夫
顧問	小笠原 浩	喜勢 陽一	庭山 博雄	沼崎 邦明	田口 勝彦
世話人	本多 康夫	本多 康夫	仲村 巖	廣瀬 正敏	廣瀬 正敏
副世話人	松藤 久志	内山 成弘	小林 則雄	北島 憲造	高橋 公明
相談役	北島 憲造	松藤 久志	内山 成弘	小林 則雄	北島 憲造
相談役	中村 雄	—	—	—	—
指導員	大熊 三男	大熊 三男	大熊 三男	大熊 三男	大熊 三男
指導員	腰塚 清	腰塚 清	腰塚 清	腰塚 清	腰塚 清
指導員	竹内 厚生	竹内 厚生	竹内 厚生	竹内 厚生	小林 則雄
指導員	貴田 元紀	貴田 元紀	根岸 達雄	根岸 達雄	菅原 准一
指導員	昇 禎次郎	根岸 達雄	藤沢 誠一	藤沢 誠一	根岸 達雄
指導員	藤沢 誠一	藤沢 誠一	村 精治	村 精治	藤沢 誠一
指導員	森 寿夫	村 精治	山田 迪男	山田 迪男	三ツ橋 章雄
指導員	山田 迪男	山田 迪男	渡辺 孝	渡辺 孝	村 精治
指導員	—	渡辺 孝	—	兼)小林 則雄	新井 道夫
幹事長	内山 成弘	小林 則雄	北島 憲造	高橋 公明	古賀 逸明
副幹事長	小林 則雄	北島 憲造	高橋 公明	古賀 逸明	大箱 豊治
事務局	小高 正行	伊藤 真一	奥田 一夫	木村 茂	増村 幾子
事務局	有賀 正俊	木村 健次	梅原 直美	高橋 日都子	—
副事務局	木村 健次	奥田 一夫	木村 茂	増村 幾子	和田 茂人
副事務局	—	梅原 直美	小泉 洋子	—	—
会計監査人	松藤 久志	内山 成弘	小林 則雄	北島 憲造	高橋 公明
会計監査人	北島 憲造	木村 茂	増村 幾子	和田 茂人	今石 義信
幹事	小林 和浩 岸 仁美 木村 健次 奥田 一夫 内田美由喜 安藤真由美 小高 正行 有賀 正俊 安部 晴雄 安本 貴代 高橋 祐介 須藤ゆかり 三橋 鈴江 葛西 寛 武井亀代子 渡辺 早苗 渡辺 孝 根岸 達雄 木村 茂 小泉 洋子 新井 道夫 村 精治 阿部 ゆかり	小林 和浩 岸 仁美 木村 健次 伊藤 真一 奥田 一夫 梅原 直美 内田美由喜 阿部ゆかり 小高 正行 有賀 正俊 高橋 祐介 須藤ゆかり 増村 幾子 葛西 寛 三ツ橋章雄 武井亀代子 木村 茂 小泉 洋子 新井 道夫 高橋由美子 山本 節子 近田 梢	岸 仁美 山田 幸昌 伊藤 真一 奥田 一夫 梅原 直美 小高 正行 高橋 祐介 吉野 哲生 増村 幾子 三ツ橋章雄 武井亀代子 木村 茂 小泉 洋子 新井 道夫 深澤 宏 磯川 政一 丸岡 淳 甲 栄一 今石 義信 高橋 日都子	伊藤 真一 奥田 一夫 梅原 直美 今石 義信 増村 幾子 三ツ橋章雄 武井亀代子 木村 茂 高橋 日都子 新井 道夫 甲 栄一 中出かずみ 飯田 尚彦 大箱 豊治 和田 茂人 岸 仁美 磯川 政一 丸岡 淳 吉野 哲生	廣田 一晃 奥田 一夫 今石 義信 増村 幾子 武井亀代子 高橋 日都子 甲 栄一 青木 伸貴 西沢 宜之 飯田 尚彦 和田 茂人 橋本 信能 木村 茂 伊藤 真一 一ノ瀬 壯 新井 道夫
地区長会社	東日本旅客鉄道(株)	本田技研工業(株) 埼玉製作所	大崎電気工業(株) 埼玉事業所	富士電機機器制御(株) 吹上事業所	(株)コーセー 狭山事業所



2010年度役員



2010年度第一回幹事会にて

3 5 周年 実行委員会

古賀 逸明	実行委員長(地区幹事長)	(株)コーセー 狭山事業所
大箱 豊治	副実行委員長(地区副幹事長)	UDトラックス(株) 上尾工場
廣瀬 正敏	実行委員(地区世話人)	(元)UDトラックス(株)
高橋 公明	実行委員(地区副世話人)	富士電機機器制御(株) 吹上事業所
大熊 三男	実行委員(地区指導員)	(元)富士重工業(株) 産業機器カンパニー
腰塚 清	実行委員(地区指導員)	(元)UDトラックス(株)
小林 則雄	実行委員(地区指導員)	(元)本田技研工業(株) 埼玉製作所
奥田 一夫	実行委員(地区幹事)	大崎電気工業(株) 埼玉事業所
武井 亀代子	実行委員(地区幹事)	(株)本庄防災設備
増村 幾子	事務局(地区幹事)	(株)コーセー 狭山事業所
和田 茂人	副事務局(地区幹事)	UDトラックス(株) 上尾工場

◆編集後記◆

埼玉地区35周年記念誌の編集にあたり、思うことはこれまでの諸先輩方のご尽力と会員及び役員の皆様の計り知れないご支援、ご協力の賜物とあらためて知ることができ、また埼玉地区のためにという思いは脈々と受け継がれていると確信できました。

この5年間は景気回復の兆しが見られたものの、リーマンショックや急速な円高等の世界情勢により、埼玉地区の運営はもとよりQCサークル活動そのものも影響を受けているのが現状です。しかしながら35周年を機に、このQCサークル活動を更に創意・工夫を加えて魅力ある活動にしていきたいと思えます。

ここに「新たなステージへ」飛翔するためのステップとして「35周年記念誌」を発行させて頂きました。

《編集委員一同》

■発行 行：QCサークル関東支部埼玉地区

2011年3月

■発行責任者：小玉 辰朗

■編集 集：35周年記念事業実行委員会

■発行部数：300部

■印刷 刷：株式会社 モダン



QCサークル関東支部 埼玉地区